

# ひよこ相談だより<sup>2022.3</sup> No. 10

みんな みんな おおきくなったね!

寒い寒いと肩を縮こめているうちに、いつしか日差しがやわらかくなってきました。今年度もまもなく終わりを迎えます。ひよこ相談も区切りの時となりました。今年度もひよこをたくさんの親子に利用していただきました。ありがとうございます。お子さん達の中に、ひよこの思い出はいくつ残っているでしょうか。

個別相談で遊びを重ねるうちに、視線のキャッチボールからことばのキャッチボールへとやりとりが育っていったお子さん。おもちゃを指さしたり、キャラクターの手話を示したりして、自分が欲しいものを伝えられるようになりました。

集団活動に数多く参加してくれたお子さん。初めはママに抱っこして泣きながら参加していたけれど、今では率先して会に参加し、手遊びをまねたり見つけた物を手話で表現したりできるようになりました。

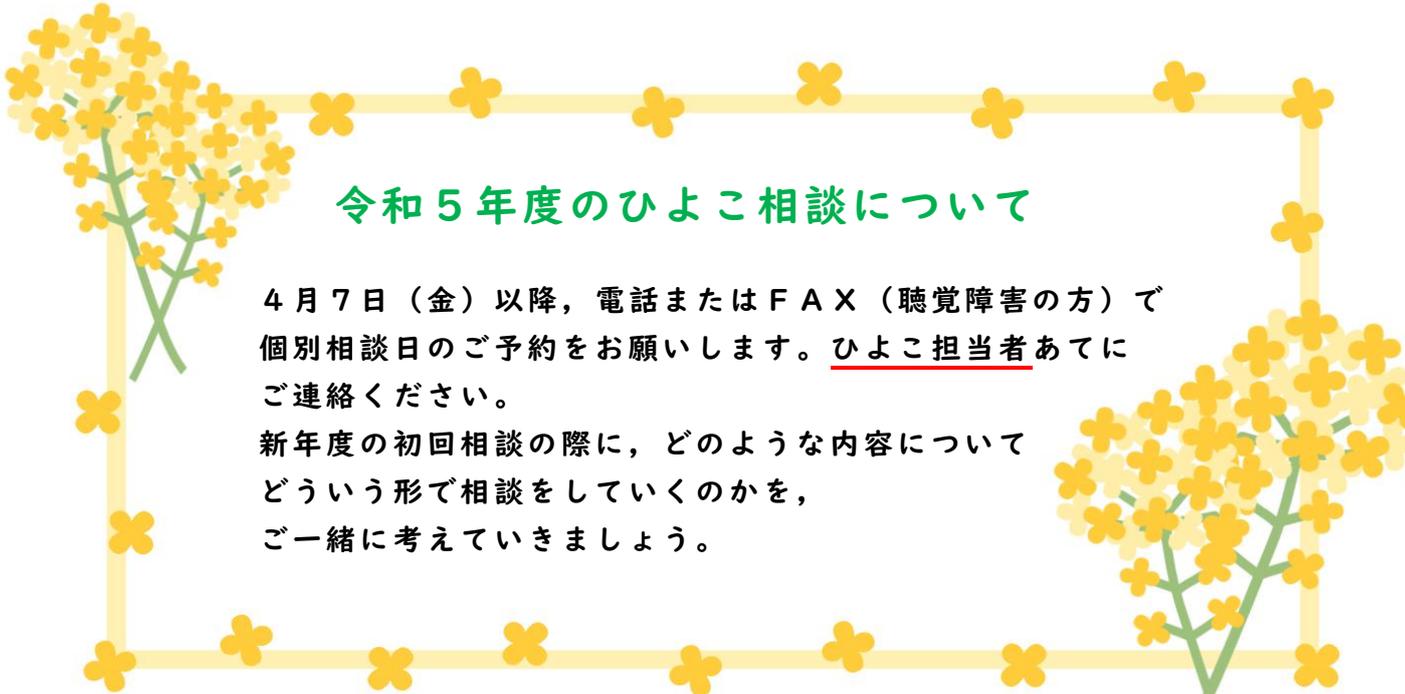
お子さん達の成長を間近で見せていただけることに、感謝しています。そして一人一人が成長するにつれ、保護者の皆さんの表情も変わってくることに気づきます。ありのままのお子さんを受け止め、将来をしっかりと見据えてともに歩んでいこうという気概が見えてきます。

中学生、高校生、そして社会人になったひよこの先輩と保護者の皆さんも今のひよこの皆さんと同じように不安の中を過ごしてきました。でもそれぞれ自分の道を見つけ、しっかりと育っています。大丈夫。今のみなさんのがんばりは、いずれお子さんの大きな大きな果実となります。一緒に歩いて行きましょう。

0・1歳児（令和2年4月～令和5年3月生）の皆さんは、次年度もひよこ相談を利用することができます。一緒に楽しく過ごしましょう。

2歳児の皆さんで、本校幼稚部以外の幼稚園・保育所等で過ごされる場合は、継続相談を受けることができます。お耳のことで相談が必要な場合は、いつでもご連絡ください。

一年間ひよこ相談をご利用いただき、本当にありがとうございました。今後とも宮城県立聴覚支援学校とひよこ相談へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 令和5年度のひよこ相談について

4月7日（金）以降，電話またはFAX（聴覚障害の方）で個別相談日のご予約をお願いします。ひよこ担当者あてにご連絡ください。

新年度の初回相談の際に，どのような内容についてどういう形で相談をしていくのかを，ご一緒に考えていきましょう。

### 令和5年度 継続相談を希望される皆様へ

ひよこ相談を卒業した3歳児以上のお子さんは，保育所や幼稚園など他の機関での教育・療育を受けながら，**継続相談という形で個別の支援を受ける**ことができます。（仙台市のお子さんは，アーチルのやまびこルームも利用できます。）

継続相談はひよこの個別相談同様，予約した日時にいらしていただき，1時間程度の相談を行うものです。継続相談を希望される方は，以下の手続きで申し込みをお願いします。

#### 【申し込みの方法】

4月10日（月）以降，本校支援部長あてに電話またはFAX（聴覚障害の方）で連絡し，継続相談を希望されることをお伝えください。

初回相談の希望日をおうかがいします。継続相談の開始は5月からとなりますので，5月以降の希望日をお伝えください。日程調整後，後日継続相談担当者が初回相談日をご連絡いたします。

※保育所・幼稚園等で新しいクラス，新しい先生・・・と環境が変わり，お子さんにとっては少し疲れる時期かもしれません。あせらずに，新しい環境に慣れて落ち着いてから，継続相談を利用させていただくと良いかと思えます。ご連絡をお待ちしております。

【連絡先】 宮城県立聴覚支援学校

ひよこ相談→ひよこ担当者へ 継続相談 →支援部長へ

電話 022-248-0648 FAX 022-246-0446